

<記入される前に必ずお読みください>

# 実績報告記入要領

## 産業廃棄物処分業<中間処理業>

- この報告書は、久留米市内の施設で行った産業廃棄物の処理実績を報告していただくものです。  
(移動式施設の場合は、その移動施設を久留米市内に持ち込んで処理したもの。)
- 産業廃棄物と特別管理産業廃棄物は、別々の用紙で報告してください。  
また、報告書名は、産業廃棄物または特別管理産業廃棄物のうち該当する方を囲んでください。
- 単位は t または m<sup>3</sup> のいずれかを選択してください。  
記載の際は、t または m<sup>3</sup> の該当する方を ○ 、または該当しない方に二重取り消し線を引いてください。
- 小数点は必ず明瞭に記入してください。  
また、小数点以下の数字は小さく記入してください。(記入例 1, 2 3 4. <sup>5 6</sup> )
- **排出場所が市外の場合でも必ず記入してください。**
- 報告書が1枚で足りない場合は、必要な枚数をコピーして使用してください。  
その場合、余白にページ数を記入してください。
- **処理実績が全く無い場合も「実績なし」と記入のうえ、必ず報告ください。**
- **前年度中に廃止となった場合でも、報告の対象となります。”  
廃止前までの実績を報告ください。**

## 実績報告書

- 処分業報告には、他社から受託した処理の実績を記載してください。  
(自社処理分は記載しないでください。)
  - 実績は、産業廃棄物の種類、排出場所及び処分方法ごとに記入ください。
  - 「産業廃棄物の種類」欄に、別表の「産業廃棄物の名称(例)」を参考にして廃棄物の具体的な名称を( )内に記入してください。
  - 処分を受託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載してください。
  - 「業種」欄には、別表の「排出事業者の業種名」欄に掲げる業種から当てはまる業種名を記入してください。
  - 「排出場所の住所」欄には、事業所や工場等、実際に排出された場所の住所を記入してください。
  - 「処分場所の住所」欄には、実際に中間処理又は最終処分された処分場等の住所を記入してください。
  - 「中間処理により生じた産業廃棄物の処分の委託」欄には、中間処理後の産業廃棄物の最終処分等を委託した業者及び処分方法を記入してください。
- ☆ 報告者欄の許可番号は、久留米市長許可の許可番号を記入してください。

## 1. 産業廃棄物

産業廃棄物の種類	産業廃棄物の名称(例)	排出事業者の業種名
燃え殻	燃え殻	
汚泥(有機性汚泥)	下水汚泥、ビルピット汚泥	
汚泥(無機性汚泥)	建設汚泥	
廃油	廃油	
廃酸	具体的な名称を記入してください	
廃アルカリ	具体的な名称を記入してください	
廃プラスチック類	廃プラスチック類	
紙くず	裁断くず、印刷くず、製本くず	建設業 パルプ・紙・紙加工品製造業 新聞業 出版業 製本業 印刷物加工業
木くず	建設廃木材、おがくず、廃チップ、バーク類	建設業 木材・木製品製造業 家具製造業 パルプ製造業
繊維くず	木綿くず、羊毛くず、建設繊維くず	建設業 繊維工業(衣服その他の繊維品製造業を除く)
動植物性残さ	あめかす、のりかす、醸造かす、発酵かす、 魚・獣のあら、野菜くず	食料品製造業 飲料・飼料製造業 医薬品製造業 香料製造業
動物系固形不要物	動物系固形不要物	
ゴムくず	ゴムくず	
金属くず	金属くず	
ガラスくず及び陶磁器くず	ガラスくず及び陶磁器くず	
鉱さい	鉱さい	
がれき類	がれき類	
動物のふん尿	家畜のふん尿	畜産農業
動物の死体	家畜の死体	畜産農業
ばいじん	ばいじん	
上記の産業廃棄物を処分 するため処理したもの	具体的な名称を記入してください	
2種類以上の廃棄物の 混合物	具体的な名称を記入してください	混合物に紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物のふん尿または動物の死体が含まれている場合は業種名を記入してください

## 2. 特別管理産業廃棄物

特別管理産業廃棄物の種類	産業廃棄物の名称(例)	排出事業者の業種名
廃油	揮発油類、灯油類、軽油類	
廃酸	硫酸、塩酸、強酸廃液	
廃アルカリ	水酸化ナトリウム、強アルカリ廃液	
感染性産業廃棄物	感染性産業廃棄物	
廃PCB等	廃PCB、PCBを含む廃油	
PCB汚染物	感圧複写紙、コンデンサ、トランス、安定器	
PCB処理物	PCB処理物	
廃水銀等	廃水銀等	
廃石綿等	廃石綿等	
燃え殻(有害)	具体的な含有有害物質名を記載してください (例:カドミウム、ヒ素、鉛)	
ダスト類(有害)	具体的な含有有害物質名を記載してください (例:カドミウム、ヒ素、鉛)	
鉱さい(有害)	具体的な含有有害物質名を記載してください (例:カドミウム、ヒ素、鉛)	
廃油(有害)	具体的な含有有害物質名を記載してください (例:カドミウム、ヒ素、鉛)	
汚泥(有害)	具体的な含有有害物質名を記載してください (例:カドミウム、ヒ素、鉛)	
廃酸(有害)	具体的な含有有害物質名を記載してください (例:カドミウム、ヒ素、鉛)	
廃アルカリ(有害)	具体的な含有有害物質名を記載してください (例:カドミウム、ヒ素、鉛)	
上記の産業廃棄物を処分 するため処理したもの	具体的な名称を記入してください	
2種類以上の廃棄物の 混合物	具体的な名称を記入してください	

年 月 日

年度 産業廃棄物 ・ 特別管理産業廃棄物 の処分実績報告書

— 中間処理業 —

久留米市長 様

報 告 者	許可番号
	住所
	氏名 <small>(法人にあっては名称 及び代表者の氏名)</small>
	電話番号

産業廃棄物の種類 種類 (廃棄物の名称)	排出事業者		処 分		中間処理により生じた産業廃棄物の処分の委託		
	業 種	氏名又は名称	処 分 方 法	処 分 量	氏名又は名称	委託量	委託内容
	排 出 場 所 の 住 所	処 分 場 所 の 住 所			住 所		
( )				t		t	埋 立 海洋投入 その他 ( )
				m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	
( )				t		t	埋 立 海洋投入 その他 ( )
				m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	
( )				t		t	埋 立 海洋投入 その他 ( )
				m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	
( )				t		t	埋 立 海洋投入 その他 ( )
				m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	

- 備考 1 この報告書は、当該年度の前年度中に処理した産業廃棄物の量を、当該年度6月30日までに提出すること。  
 2 単位は t または m<sup>3</sup> の該当する方を ○、または該当しない方に二重取り消し線を引くこと。  
 3 「産業廃棄物の種類」欄には、別表の「産業廃棄物の名称(例)」を参考に廃棄物の具体的な名称を( )内に記入のこと。  
 4 処分を受託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載すること。  
 5 「排出事業者」の「業種」欄には、別表の「排出事業者の業種名」欄に掲げる業種名を記載のこと。  
 6 実績がない場合は、「実績なし」と記入し提出すること。  
 7 前年度途中で廃止となった場合でも、報告の対象となります。廃止前までの実績を報告すること。



令和〇年〇月〇日

令和〇年度 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処分実績報告書

— 中間処理業 —

久留米市長 様

報 告 者	許可番号	11240000000
	住所	久留米市城南町15番地3
	氏名	〇〇産業株式会社
	〔 <small>法人のつしほ</small> 称 及び代表者の氏名	代表取締役 久留米 太郎
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇

産業廃棄物の種類 (廃棄物の名称)	排出事業者		処分方法		中間処理により生じた産業廃棄物の処分の委託		
	業種	氏名又は名称	処分方法	処分量	氏名又は名称 住所	委託量	委託内容
金属くず (金属くず)	建設業	(株)〇〇土木	破碎	30 t	(株)△△ 〇〇工場	30 t	埋立 海洋投入 その他 (再生利用)
	久留米市城南町〇番地〇		久留米市城南町15番地3		久留米市〇〇町××番		
有機性汚泥 (ビルピット汚泥)	不動産 管理業	〇〇ビル管理サービス(株)	脱水	10 m <sup>3</sup>	△△工業(株)	2 m <sup>3</sup>	埋立 海洋投入 その他 ( )
	久留米市日吉町〇番地〇		久留米市城南町15番地3		福岡市西区〇〇町××番		
木くず (建設廃木材)	建設業	(株)〇〇建設	焼却	10 t	(株)〇〇	1 t	埋立 海洋投入 その他 ( )
	小郡市〇〇町〇丁目〇番〇号		久留米市城南町15番地3		山口県〇市〇〇町××番		
かれぎ類 石綿含有産業廃棄物 (スレート)	建設業	(株)〇〇建設	熔融	10 t	(株)〇〇	0.1 t	埋立 海洋投入 その他 ( )
	福岡市東区箱崎〇丁目〇番〇号		久留米市城南町15番地3		山口県〇市〇〇町××番		

- 備考 1 この報告書は、当該年度の前年度中に処理した産業廃棄物の量を、当該年度6月30日までに提出すること。  
2 単位は t または m<sup>3</sup> の該当する方を ○、または該当しない方に二重取り消し線を引くこと。  
3 「産業廃棄物の種類」欄には、別表の「産業廃棄物の名称(例)」を参考に廃棄物の具体的な名称を( )内に記入のこと。  
4 処分を受託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載すること。  
5 「排出事業者」の「業種」欄には、別表の「排出事業者の業種名」欄に掲げる業種名を記載のこと。  
6 実績がない場合は、「実績なし」と記入し提出すること。  
7 前年度途中で廃止となった場合でも、報告の対象となります。廃止前までの実績を報告すること。